

PDF 入稿ガイド

簡単・軽い・ミスが少ない！ 安全で快適なPDF入稿がお勧めです！

完成データが
ひと目で分かる

リンク切れ
心配なし

PDF

データサイズ
軽い

入稿はPDF
を送るだけ！

PDF入稿は大変メリットのある入稿形式です。「印刷に適したPDF形式」の変換方法は簡単なので、安心して快適なPDF入稿をお勧めします。

※適切な形式でPDF入稿していただくと、PDF形式の場合でも画像が劣化することはありません。

PLUS B and Partners

プラスビーアンドパートナーズ株式会社

2024.01 改訂

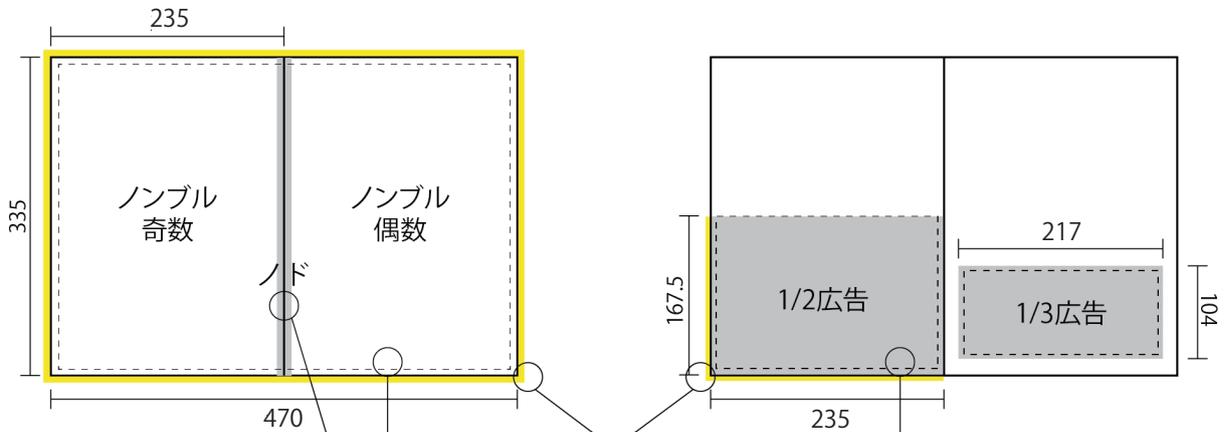


誌面サイズとデータ制作

レギュラー版

天地335mm×左右470mm (見開き)

●1P広告 335mm×235mm ●1/2広告 167.5mm×235mm ●1/3広告 104mm×217mm
※表4は左右マイナス10mm



制作上の基本内容

3mmの塗足しが必要です

文字等はさらに5mm内側に配置ください

ページによっては文字がズレて見辛くなるため、
文字がかからないことをお勧めします。

無線綴じの場合は、
中央の綴じ位置より左右に
5mmずつ (計10mm)
開けて制作ください。

表2/表2対向ページと
表3/表3対向ページのノド部分は、
糊しろが必要です。
それぞれ、ノド位置から3mmは、
絵柄/文字等配置しないようお願いします。

BELLEZZA誌面サイズ

- 2P = 335mm×470mm
- 1P = 335mm×235mm
※表4は左右マイナス10mm
- 1/2P = 167.5mm×235mm
- 1/3P = 104mm×217mm

Illustrator で作成する「PDF 入稿」に適したモード

PDF / X-1a 形式

の手順

< PDF 変換の前に確認してください >

作成サイズは正しいですか？

トリムマーク（トンボ）は表示されていますか？

塗り足し部分まで画像や色が引かれていますか？

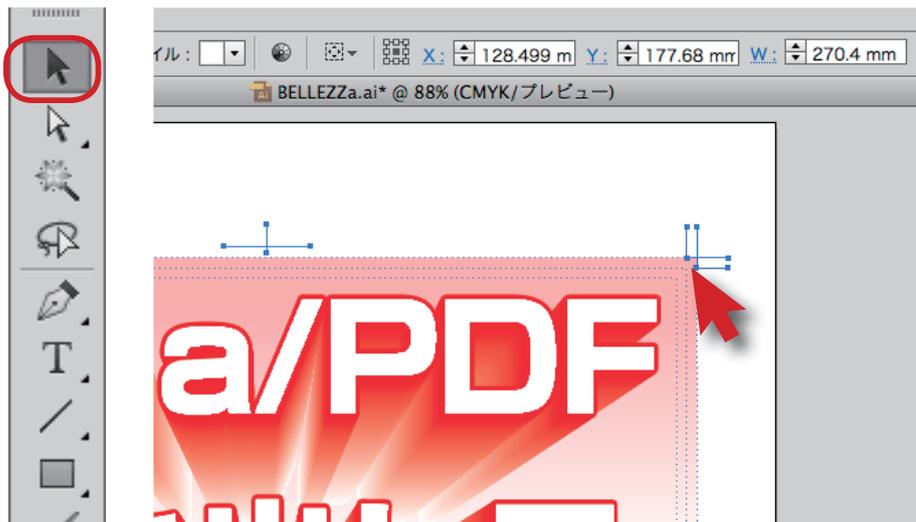
画像の解像度は 350dpi（モノクロ 600dpi）ですか？

画像モードは「CMYK」になっていますか？

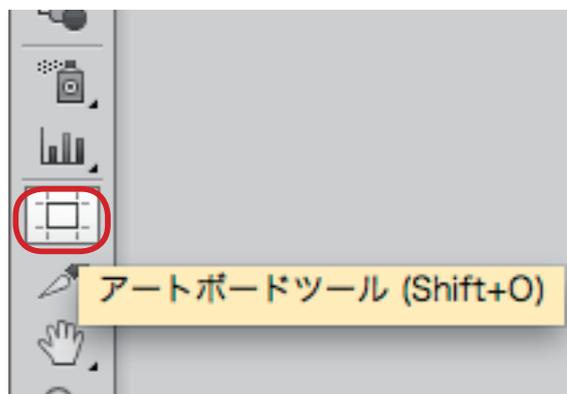
フォントはすべてアウトライン化されていますか？

特色を使っていませんか？ →BELLEZZAは特色非対応です

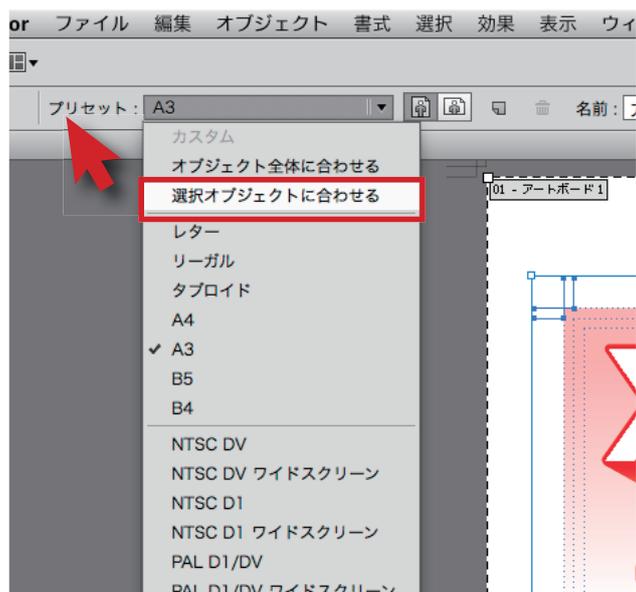
●アートボードの位置がトンボの位置になっているか確認する



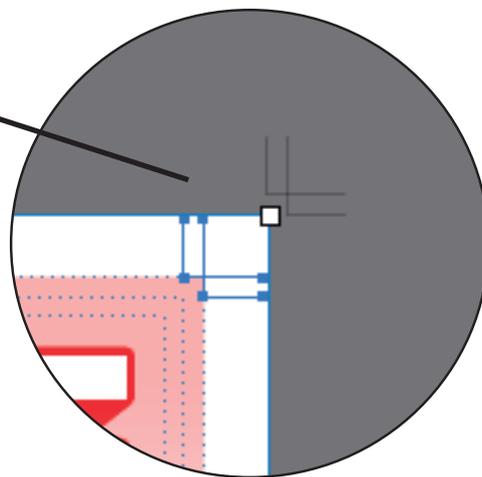
①
選択ツールで
トンボを選択



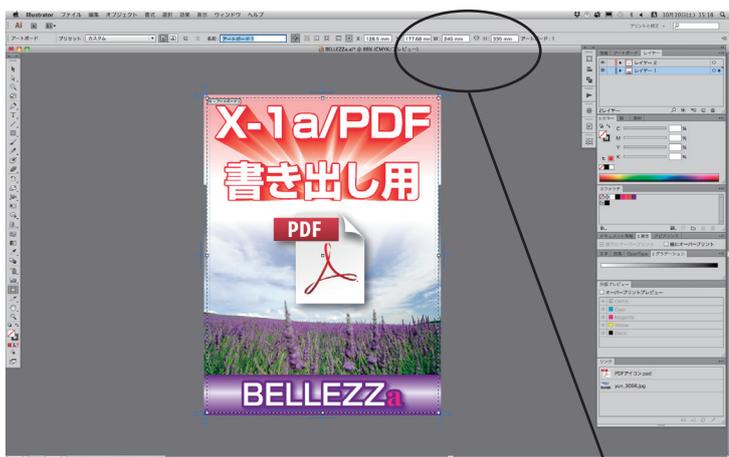
②アートボードツールをクリック



③プリセット→
「選択オブジェクトに合わせる」



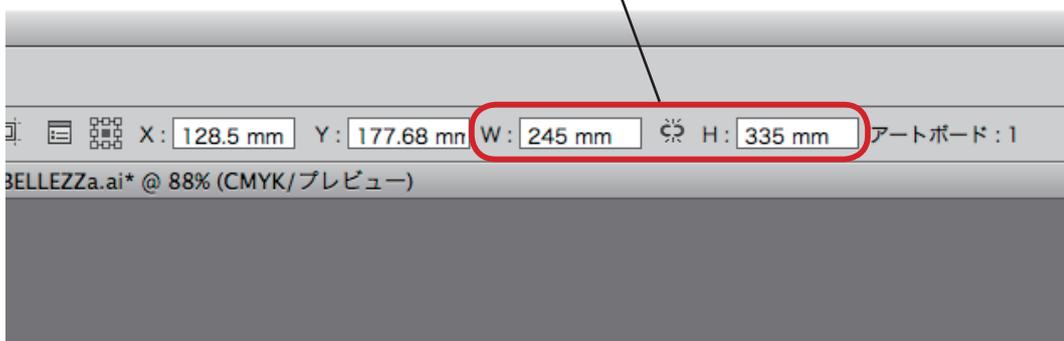
④アートボードの位置が
トンボの位置になってい
るか確認



⑤ページのサイズを入力します

- 2P = 335mm×470mm
- 1P = 335mm×235mm
- 1/2P = 167.5mm×235mm
- 1/3P = 104mm×217mm

※表4は左右マイナス10mm

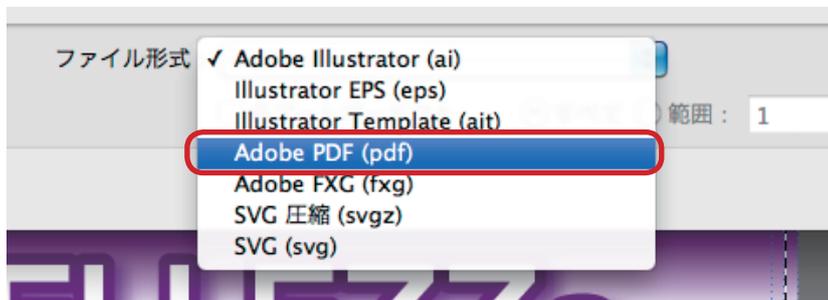


Illustrator・PDF/X1a形式変換手順

① 別名で保存する



「ファイル」→「別名で保存」
→ファイル形式「Adobe PDF」



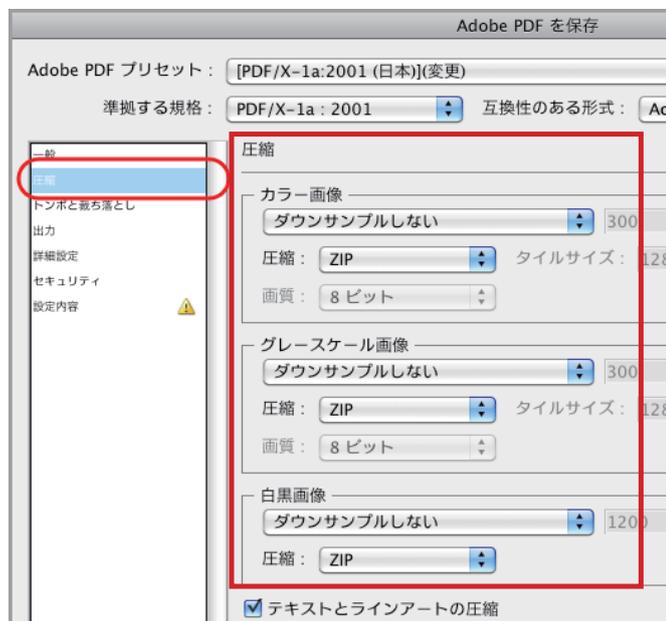
② 「PDF/X-1a2001 (日本)」を選択。



「Adobe PDF を保存」の画面

Adobe PDF プリセット
「PDF/X-1a2001 (日本)」
を選択。

③ 「圧縮」を選択。



「圧縮」を選択

カラー画像
ダウンサンプルしない
圧縮：ZIP

グレースケール画像
ダウンサンプルしない
圧縮：ZIP

白黒画像
ダウンサンプルしない
圧縮：ZIP

④ 「トンボと裁ち落とし」を設定



「裁ち落とし」

天 3mm

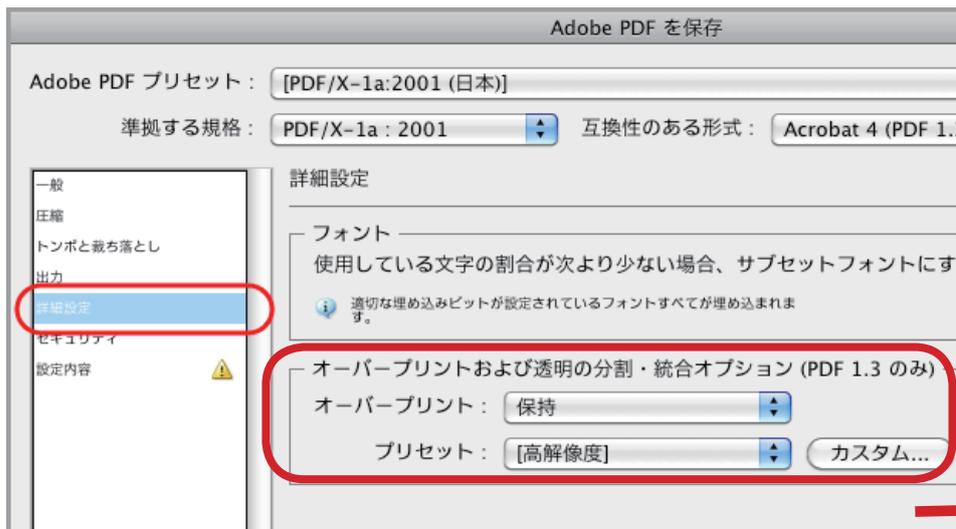
地 3mm

左 3mm

右 3mm

④ 「詳細設定」を設定→ PDF を保存 (完了)

「詳細設定」を選択

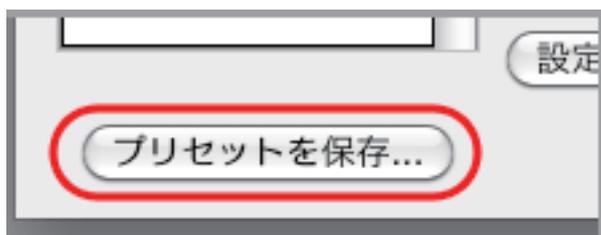


オーバープリント
保持

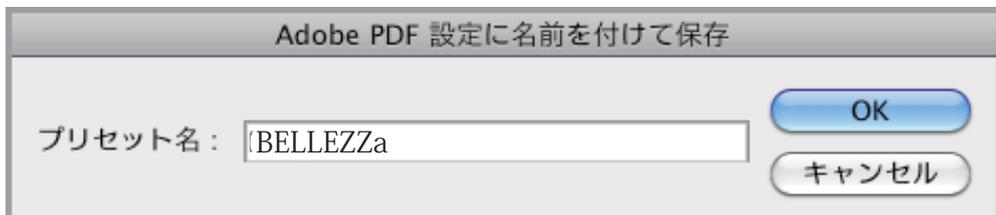
プリセット
高解像度



初回は「プリセット保存」をしてください

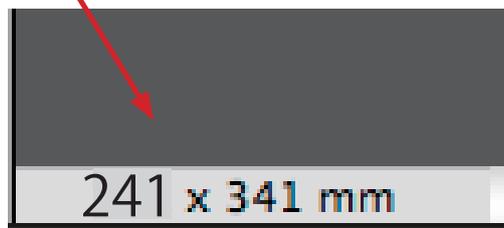
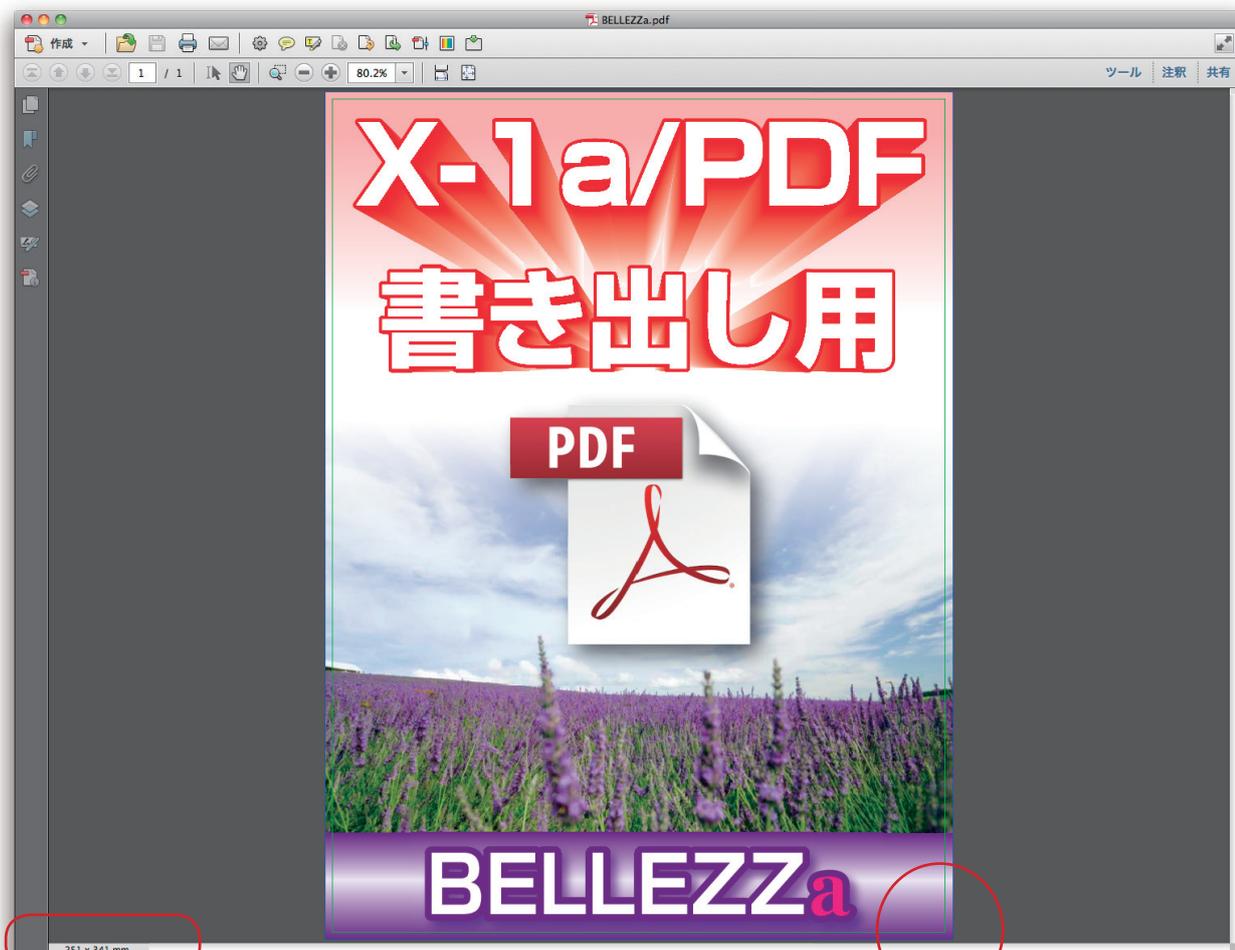


STEP ④→左下にある「プリセットを保存」
PDF の設定を保存しておくこと、次回から
STEP ②で選択していただくだけでOKです。

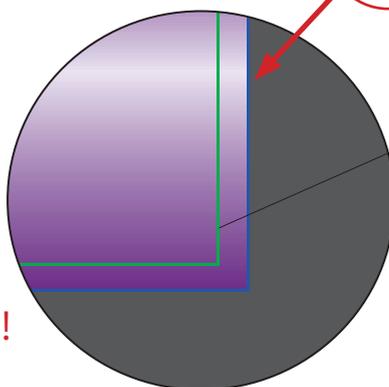


PDFデータの確認

① サイズを確認する



塗り足しの各辺3mmを含めた
全体サイズになっているか確認！



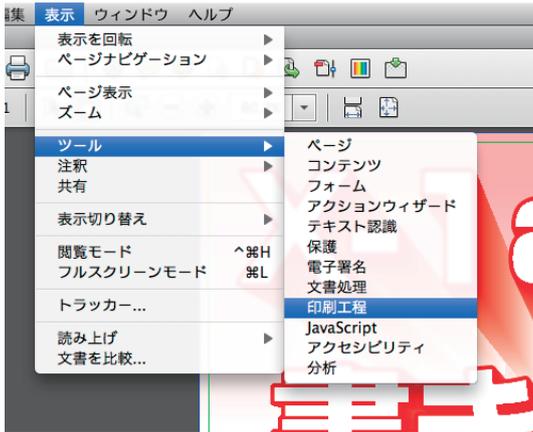
PDFを「Adobe Acrobat Reader」
で表示している方で「仕上がり
線（緑の線）が表示されてい
ない場合
「編集」→「環境設定」→分類
から「ページを表示」→
アートサイズ、仕上がりサイ
ズ、たち落としサイズを表示
常に文書ページサイズを表示
ともにチェックを入れる

全体（塗り足しの各辺3mmを含めたPDF）サイズ

- 2P全体サイズ : 341mm×476mm
- 1P全体サイズ : 341mm×241mm
- 1/2P全体サイズ : 173.5mm×241mm
- 1/3P全体サイズ : 110mm×223mm

※表4は左右マイナス10mm

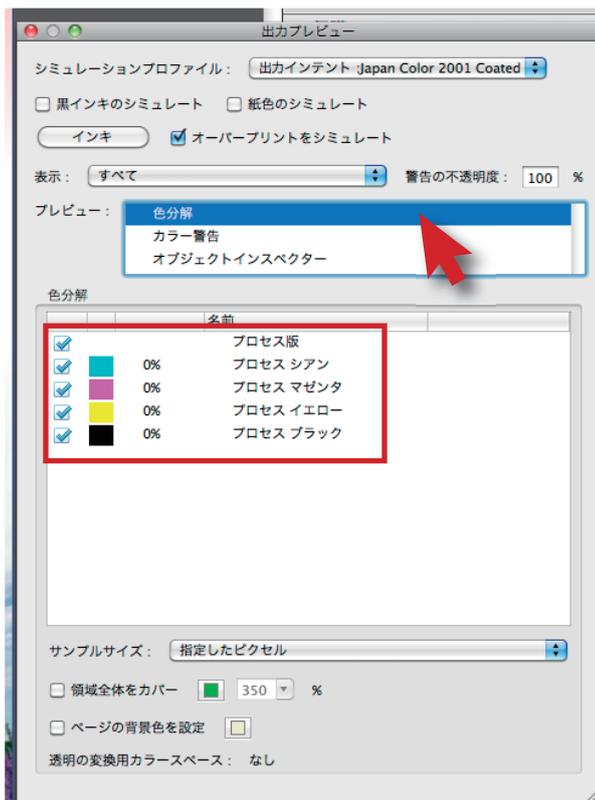
② 色数を確認する



「表示」→「ツール」→「印刷工程」を選択



「出力プレビュー」を選択



「出力プレビュー」ウィンドウが開きます
「プレビュー」→「色分解」

CMYKの4色のみ表示されればOKです。

「PDF/X1a」でPDF化すると、仕上がった際に、白く細い線が入る場合があります。
こちらの白い罫線は透明効果(ドロップシャドウなど)を使用した際に発生しますが、印刷上の問題はありません。

よくある入稿ミスについて

- 本マニュアル以外の方法で PDF 化している
- 誌面のサイズを間違っ作成している
- トリムマーク（トンボ）がない
- 塗り足し部分まで画像や色が引かれていない
- 画像の解像度が適切ではない（画像が荒い）
- 画像が CMYK に変換されていない
- 特色が使われている
- フォントや画像が埋め込まれていない

PDF 入稿は印刷をスムーズにおこない、印刷工程におけるトラブルを少なくするため統合されたデータをいただく入稿形式です。印刷所での「文字変更」「デザイン修正」は対応できません。

※以上のミスがあった場合でも、印刷に支障のない場合はそのまま進行させていただきます。

※画像の CMYK 変換、フォントの埋め込みは印刷所では確認ができません。必ず入稿前に変換をお願いします。万が一 RGB や埋め込まれていないフォントで入稿された場合でも、そのまま印刷をすることになります。仕上がり時に色やフォントが変わる可能性があります、責任を負いかねますのでご注意ください。

データ入稿は **setup@plus-b.jp** まで！

データ量が多い場合は、データ便、ギガファイルなどの大容量データ送信ソフトをお使いください。